

1 概要

令和5年9月25日、SNSで動愛センターに団体登録している栃木しっぽの会が多頭飼育崩壊した旨の記事をみたと一般の県民から電話があった。内容は、多くの犬が部屋に閉じ込められ、皮膚の状態が悪く、痩せ細り、衛生状態も悪いとのこと。

令和5年9月25日現場確認のため、現地へ出張した。

2 飼い主等

- (1) 飼い主： [] ([]) 団体登録者 []
- (2) 飼養頭数：犬 [] 頭（内訳：自宅 [] 頭、シェルター（ [] ） [] 頭、 [] の [] の自宅 [] 頭）、猫 [] 頭（内訳： [] の [] の自宅室内 [] 頭、室外 [] 頭）、山羊 [] 頭
※頭数は [] の申告を含む

3 対応者

- (1) 飼い主等： []
- (2) 行政：栃木県動物愛護指導センター 荒川副主幹兼愛護管理課長、野口係長（復命者）

4 確認結果

（自宅： []）

- ・自宅の敷地内に係留された [] 頭の犬を確認した。
- ・ [] によると、室内には [] 頭の犬がいるとのこと。
- ・現在は [] が住んでおり、 [] 頭の犬の世話をしているが、 [] の施設に移動する予定。
- ・ [] のため、敷地内に入れることはできないとのこと。

（シェルター： []）

- ・敷地内につながれた犬 [] 頭を確認した。
- ・敷地内に入って左側の青いトタンの建物の1階に [] 頭、2階部分に [] 頭の犬を確認した。
- ・ [] によると、建物内部に [] 頭がいるとのこと。
- ・敷地内の柵で囲まれた場所に山羊 [] 頭を確認した。
- ・ [] によると、この場所は、 [] で、西側の家は、 [] の自宅とのこと。

（ [] の自宅）

- ・自宅敷地内に係留された [] 頭の犬を確認した（すべて飼い犬とのこと）。
- ・室内にケージに入れられた猫と、敷地内の屋外の猫（ [] 頭）を確認した。
- ・動物の世話は、 []、 [] の []、 []、 [] でやっており、散歩ボランティアが [] 名いる。
- ・今後は、 []

5 今後の対応

今回の訪問では、飼養頭数は多いものの、健康上問題がある犬や、飼育環境の衛生状態が良くないことは確認できなかった。今後も飼育状況が改善されるまで継続して訪問及び指導していくこととする。最終的に問題ないことが確認できるまで、センターからの譲渡は行えない旨伝えた。今回確認できなかった部分を確認するため、27日（水）10時に訪問予定。